



KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2014～2015

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F

例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211

例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00

会長：福嶋 徹

幹事：大橋 健治

クラブ年度方針

『クラブの充実と活性化』



R.I. 会長

ゲイ・C.K. 林 (台湾)

点鐘・開会宣言・歌唱

第27回(通算1409回)「君が代・奉仕の理想」

第28回(通算1410回)「我等の生業」

お客様

古宮忠男様(高津警察署 署長：卓話者)

報告

* 理事会報告

1. 4月の予定

4月 2日(木) 卓話 新入会員 定例理事会

9日(木) 卓話 新入会員

17日(金) 移動例会 R情報セミナー

23日(木) 移動例会 養護学校慰問

30日(木) 休会

2. 米山記念奨学生 受入れの件 4月より1年間

中国(モジュール) 徐子琦(ジョイ)さん 承認

3. 4月23日 養護学校慰問の件 出し物・土産の件

第14例会記録

【第27回 2月5日(木)】

卓話「最近の治安情勢」

高津警察署 署長 古宮忠男様

日頃からご協力ありがとうございます。茅根さんがお亡くなりになったことは大変残念です。ご冥福をお祈りします。

私は40年前は高校球児でした。ピッチャーとして原辰徳と3打席対戦したことがあります。いい思い出です。

高津警察には平成26年3月19日署長として着任し、もうすぐ1年が経とうとしています。着任して以降、高津区内の犯罪と交通事故を何とか減らそうと四六時中考えております。ただ、警察官一人あたりが担当する市民が約1,100人、夜ともなればもっと多くなりますし、また、警察官の中には経験の浅いものもいて、ご迷惑をおかけすることもあると思います。

お手元の資料をご覧ください。犯罪認知件数は平成25年度に比べ平成26年度は40件減っています。面倒だからと犯罪があっても届け出ない人もいますので、数字だけで言い切ることはできませんが、若干減っていると言えます。ただ、自転車盗、オートバイ盗はかなり増えています。これらは駅周辺より自宅周辺で起こることが多いようです。油断すると、対象が軽いので鍵をかけていても丸ごと持って行かれるケースも多いようです。バイクにしても二種の100ccから150ccあたりの軽いものが狙われている傾向が顕著です。昨年2月、常習窃盗団を逮捕しましたが、平成21年からでも約600台、被害額は8千万円程度とみられます。本人の自供では千台を超えているとも思われます。

自動車ではバイクのヘルメットやカギなどが多いたのですが、高級車の部品、特にタイヤが狙われます。あつという間に取って行かれてしまうようで、何回も被害に遭った人もいます。

振込め詐欺も増加しており、平成26年だけでも被害額は42億円に達しています。外聞が悪いからと届け出ないケースもあるので実態はもっと多いかも知れません。

110番件数はほぼ横ばいです。交通事故の通報が多いのですが、中には一人で100件も掛けてくる方もいます。犬の鳴き声がうるさい、子供の足音がうるさい等で掛けてくるケースも多いのです。

交通事故の発生数は川崎市がワーストです。これは何とかしないといけないと思っています。

その他として資料には書いてありませんが、DV、ストーカーなど男女関係のもつれの事件もあります。

最後に防犯カメラ設置をお願いします。費用の負担の問題もありますが、犯罪の抑止効果は大きいといえます。



【第28回 2月12日(木)】 会員卓話 「職業奉仕についての研究結果」 本藤光隆会員

1. 皆さんもご存じ、怠けR-ｸﾗﾌﾞの私が、この頃、ごく稀にはありますが、職業奉仕について調べるようになりました。きっかけは、初めて職業奉仕委員長になった時、出席した地区協議会で、「職業奉仕とは職業を通じて社会に奉仕することではない。職業奉仕は自分の職業に奉仕することだ。だから弁護士が無料で法律相談してもそれは社会奉仕ではあっても、職業奉仕ではない。」という話を聞いてからです。しかし一方で、職業奉仕こそがR-ｸﾗﾌﾞを他の奉仕団体から区別するものであるという話もあり、何のことが疑問は持っていました。

2. インターネット等でいろいろ資料を探してみましたが、そもそも定義からして明確なものがありません。「職業奉仕は難しい」「実践倫理だ」など勇ましい言葉は出てくるのですが、それが何かを説明するものがないのです。分からないものを実践するというのは不可能です。

ただ、「自らの職業を倫理的な意味で高めること」と言うのが一番分かりやすい定義に近いものだろうと思われれます。

3. ここからは私が調べた結果です。実践するなどという勇ましい話ではなく、客観的に職業奉仕という概念を観察してみただけの話だとお含み置きください。あくまで私見であり仮説です。

私は、R-ｸﾗﾌﾞの発生と発展の過程を歴史的に見ると理解がしやすいかと思われれます。さる文献によれば、ポ-ﾘﾝｸﾞがR-ｸﾗﾌﾞを設立したのは、資本主義が過度に行き過ぎたアメリカ社会で、食うか食われるか、R-ｸﾗﾌﾞのない弱肉強食の社会に疲れ果てた結果、利害関係の少ない異業者との交流に安らぎを見い出した為だそうです。当初は親睦団体として利害関係のないものが集まり、持ち回りで集会を開いていたそうですが、一業種一人の制約の中で利害関係のない者同士、気楽な親睦が図れたため、R-ｸﾗﾌﾞは盛んになったとのこと。ところが世界大恐慌が発生し会社や事業者がばたばた倒れていく中、会員が自分の事業の維持存続をはかる手段を見つける必要に迫られました。

その時に出てきた対策が職業倫理を高めることでした。おそらく顧客の信用を増して商売を安定させようという意識があったのだと想像します。もう一つとしては他人はかまわず自分の利益の極大化を図るという方向があったと思いますが、R-ｸﾗﾌﾞはその道を選ばなかったようです。ともかく、その方向性が成功したようで、その結果職業奉仕が高い価値観としての地位を確保するようになったと思われれます。ある意味では相手を犠牲にして利益を追求すると、その相手からいずれは同じことをされることになりやすから、最も安全に利益を上げる方法を見つけたと言ってもいいかもしれません。

つまり、ここで注目すべきは、利益の追及と倫理的な向上が一致することを発見したことです。職業である以上、報酬を取るのが当たり前ですが、日本人はお金を取るのには奉仕ではないという観念を持っています。ですから日本人の書いた文献を読むと職業奉仕は結果的に社会の役に立つという言い方で社会奉仕に持って行ってしまうものが多いのです。しかし私は、素直に利益を追求することの価値を認めていいのではないかと考えています。そこが単なる弱者保護のための奉仕と異なる点です。人間の本能を否定した結果、共産主義が倒れたように、人間が単なる善意だけで奉仕が続くと考えるのであれば、それは現実否定で、いずれ消滅せざるをえません。また、奉仕される方はその立場に甘んじてしまうでしょう。まさに奉仕する方とされる方の双方がウツウツであることを発見したのが、R-ｸﾗﾌﾞの優れたところではないかと思っています。



*謝辞 石川演慶副会長

R-ｸﾗﾌﾞの奉仕活動は皆で団結して活動することはできますが、職業奉仕は団結して活動しづらいです。しかしR-ｸﾗﾌﾞ活動の根幹を成す部分だと思います。

職業奉仕は色々な解釈ができること、また、R-ｸﾗﾌﾞはバラバラの職業を持つため、地区やｸﾗﾌﾞでの集まりでも解釈の統一が難しいのが実情です。短く言えば職業奉仕は倫理的に道徳的に自分の職業を高めることだと私は解釈しています。

本藤会員はR-ｸﾗﾌﾞになられて20年とのことですが、最も難しい職業奉仕をご自分の解釈を入れた上で皆がわかりやすいように説明して下さい、さすがは弁護士先生だと思いました。R-ｸﾗﾌﾞについての理解が非常に深い本藤会員には、川崎高津R-ｸﾗﾌﾞの中心的存在なお役も担っていただきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

ニコニコネーションメッセージ

*2/5 (順不同、会員敬称略)

福嶋 徹 古宮様、ようこそ。本日の卓話よろしくお願ひします。本日これから雪に変わる予報です。お気を付け下さい。
三家 護 2/3節分2/4立春、春です。そとは雪の様ですが、頑張ってください。

*2/12

福嶋 徹 途中退座します。石川副会長宜しくお願ひします。
大橋健治 本藤さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
三家 護 先日は突然の大寒波の来襲でした。体調に気をつけて下さい。
志村正夫 札幌雪祭り初日に妻と行って来ました。天気に恵まれ、素晴らしい旅が出来ました。

出席報告

例会日	会員数	出席義務者	出席数	欠席数	本日出席率	前々回欠席数	MU	前々回修正
2月5日	31	30	22	8	73%	10	2	73%
2月12日	31	30	25	5	83%	5	0	83%

寄付報告

	月日	件	合計	累計	目標額	達成率
R財団	2/5	16	17,000	赤146,000	155,000	94%
	2/12	15	15,000	達成161,000	155,000	104%
米山記念奨学会	2/5	16	16,000	411,000	640,000	64%
	2/12	15	15,000	426,000	620,000	69%
ニコニコBOX	2/5	17	19,000	613,000	1,200,000	51%
	2/12	15	18,000	631,000	1,200,000	53%
フレンドリーBOX	2/5	16	16,000	440,000	600,000	73%
	2/12	16	17,000	457,000	600,000	76%

R財団目標額：会員数×120円×102円 米山目標額：会員数×2万円

R財団は11月末の寄付総額 284,000円。12月より会員数×5,000円=15.5万円の目標達成までR財団に積立 2/12目標額達成(161,000円:1,364円送金)

クラブ会報委員会

本藤光隆委員長 三富末雄副委員長 曾我直樹委員
喜多川亮平委員 編集担当：本藤光隆 曾我直樹